

I

みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

“大家族”が互いに語り合いながら“生活方針”を立て、
それぞれの役割を發揮し、結束しながら“健全家計”を維持し、
みんなが幸せな生活を送れるようにします。



▶ 基本目標Ⅰ みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

目標（1）

まちへの想いを育み、未来を切り開くチカラを高めます

目標達成に向けての考え方

「いつまでも住み続けたい！」と思える高浜市を創っていくために、まちの目指す姿を共有し、市民・地域・行政がそれぞれの力を高め、みんなで連携・協力して、未来を切り開くチカラへとつなげていきます。

- ◆ みんなで力を合わせてまちづくりを行うためには、まちの目指す姿やまちづくりの課題・情報を共有することが重要です。
- ◆ 一人ひとりが持っている力を出し合い、まちづくりの輪を広げるためには、まちづくりの根っことなる、まちへの愛着や誇りを高めることが重要です。
- ◆ これまで培ってきた「地域の総合力」を、高浜市の強みとして、さらに強固なものとするのが大切です。
- ◆ 「住んでよかった」を実感するためには、「モノの豊かさ」だけでなく、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」などを、市民とともに考え、実践することが大切です。
- ◆ 職員は「地域が現場」という自覚を持ち、聴く力、考える力、伝える力を磨き、誇りと使命感を持ってチャレンジすることが欠かせません。

こんなことに取り組みます！

- ☆ 市民と行政がお互いにコミュニケーションをとり、市政運営やまちづくりに関する情報発信・情報交換を活発に行います。
- ☆ 市民・地域・行政がそれぞれの得意分野を活かし、ともにまちづくりに取り組んでいくための環境づくりを進めます。
- ☆ “大家族”のみんなが幸せな生活を送ることができるよう、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」を高める取組みを進めます。
- ☆ 現場を第一に考え、問題意識を持って課題に積極的に取り組むため、職員力を高めます。

MEMO

目標が達成された姿

- ◇ まちへの愛着や誇りが高まり、まちのことを「自分のこと」として考えています。
- ◇ まちづくりの課題や目標が共有され、一人ひとりが自分にできる行動を起こし、まちづくりの輪が広がっています。
- ◇ 高浜市で暮らす日常の「心地よさ」を実感する人が増え、まちに笑顔があふれています。
- ◇ 職員は、市民や地域の想いに寄り添いながら、職員力を磨き、課題の解決に向けて積極的に行動しています。

みんなで目指すまちづくり指標

目標の達成度を計る指標	現状値 (2013)	目標値 (2017)	指標の 目指す方向
① いつまでも高浜市に住み続けたいと 思っている人の割合	79%	85%	↗
② 地域活動に参加したことがある人の 割合	56%	65%	↗
③ 地域活動に参加している職員の割合	63%	80%	↗



MEMO

▶ 基本目標Ⅰ みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

目標(2)

将来を見据えた計画的・効果的な財政運営を行います

目標達成に向けての考え方

歳入の大幅な増加が見込めない中、行政サービスを着実に実施していくため、中長期的な視点に立ち、公共施設のあり方など将来にわたる課題に、計画的に取り組むとともに、より効果的な財政運営を行っていきます。

- ◆ 将来にわたって安定した行政サービスを提供していくためには、自主財源*を安定的に確保するなど、財政基盤を強化することが重要です。
- ◆ 財政運営においては、「みんなが納得のいく経費で納得のいく効果」を上げることが欠かせません。
- ◆ 公共施設を改修・更新するためには、将来を見据え、他の施策とのバランスを考えながら、計画的に進めることが必要です。
- ◆ 市民ニーズの変化に対応し、効率的かつ効果的な行政サービスを提供するためには、広域的な視点に立った取組みも大切です。

*「自主財源」…市税をはじめとして、使用料・手数料、財産収入など、市が自ら調達できる財源のこと。
(財政調整基金繰入金は除く。)

こんなことに取り組めます！

- ☆ 市税収入など、自主財源の確保に努めます。
- ☆ 限られた財源を重点的、効果的に配分するとともに、継続して行政サービスが提供できるよう、既存サービスの見直しに取り組めます。
- ☆ 将来の公共施設のあり方について、市民とともに問題意識を共有しながら、具体的な検討を進めます。
- ☆ 市民の知りたい、市民に知ってもらいたい財政情報を積極的に提供します。
- ☆ 市民ニーズを反映した行政サービスを展開し、行政サービスの向上につながるものについては、国・県・近隣市などをはじめとした関係機関との広域的な連携を行います。

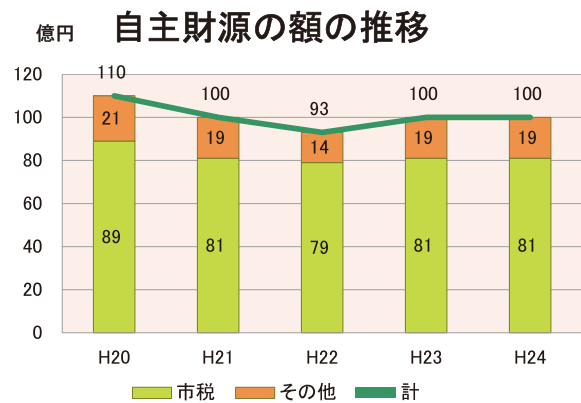
MEMO

目標が達成された姿

- ◇ 市税などの自主財源が安定的に確保され、計画的な財政運営が行われています。
- ◇ 将来的な公共施設のあり方について、市民の関心が高まっています。
- ◇ 市の財政状況に対する市民の理解が深まっています。
- ◇ 市民ニーズをふまえ、効率的かつ効果的に行政サービスが提供されています。

みんなで目指すまちづくり指標

目標の達成度を計る指標	現状値 (2013)	目標値 (2017)	指標の 目指す方向
① 自主財源の額	100 億円	105 億円	↗
② 市の財政状況に関心を持っている人の割合	69%	80%	↗



MEMO

MEMO